

臨床治験審査委員会 報告書

令和2年6月29日

高松赤十字病院長 様

委員長 外山芳弘 _____

開催日時	令和2年6月19日（金） 16:45～ 17:10		
出席者（委）	外山芳弘、黒川幹夫、大山知代、石川順英、高坂智則、西岡真喜子、藤岡はる奈、村井由紀子、松原文士、多田玲子、後藤良子、藤川唯啓		
欠席者			
オブザーバー	皮膚科 濱田利久	事務局	会計課 藤川唯啓
前回討議 進行状況			
	項目	審議結果	
報告事項	1 前回臨床治験審査委員会報告書について	—	
討議事項	1 1.「新規」 アツヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験について ①治験実施の適否について審議しました	①審議結果：承認	
	2 バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病(DKD)と診断された2型糖尿病患者を対象とした心血管系疾患に関するBAY 94-8862(finerenone)の第Ⅲ相試験について ① 重篤な有害事象に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認 ② 審議結果：承認 (尚、大山委員は審議・採決に参加していない)	
	3 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたCNT01275(ウステキヌマブ)の第Ⅲ相試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)	
	4 フェリング・ファーマ株式会社の依頼による軽症～中等症の活動期潰瘍性大腸炎患者に対するFE 999315の第Ⅲ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)	
	5 バイエル薬品株式会社の依頼による子宮筋腫患者を対象とした BAY 1002670 (vilaprisan) の第Ⅲ相試験について	① 審議結果：承認	

	(Asteroid4) ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	
6	日本イーライリリー株式会社の依頼による従来治験及び生物学的製剤が不良な中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした LY3074828 【I6T-MC-AMAN】の第Ⅲ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は、審議・採決には参加していない)
7	日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした LY3074828 【I6T-MC-AMBG】の第Ⅲ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は、審議・採決には参加していない)
8	あすか製薬株式会社の依頼による子宮内膜症患者を対象とした TKA-385 の第Ⅲ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認
9	協和キリン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象とした KHK4827 の第Ⅲ相プラセボ対照二重盲検比較及び非盲検継続投与試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認
10	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による掌蹠膿疱症(PPP)患者を対象とした BI655130 の第Ⅱ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認
11	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ／Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 治験に関する変更申請書が提出され、治験薬概要書、その他 (ePRO スクリーンショット(日本語版)、ePRO 質問票(日本語版)) の変更についての妥当性について審議しました	① 審議結果：承認 ② 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は、審議・採決には参加していない)

	12	<p>日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による汎発型膿疱性乾癬 (GPP) の既往がある患者を対象とした BI 655130 (Spesolimab) の GPP フレアの再燃予防における有効性及び安全性をプラセボと比較する第 II b 相、多施設共同、ランダム化、並行群間比較、二重盲検、プラセボ対照、用量設定試験について</p> <p>① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	① 審議結果：承認
	13	<p>IQVIA サービスーズジャパン株式会社の依頼による中等度から重度の活動性潰瘍性大腸炎の被験者を対象として etrasimod の有効性及び安全性を評価する、第 III 相無作為化、二重盲検、プラセボ対照、12 週間試験について</p> <p>① 治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、説明書、同意文書、その他 (Medidata Patient Cloud 関連資料、肺機能検査につきまして) の変更についての妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p> <p>(尚、黒川副委員長は、審議・採決には参加していない)</p>
経営会議 上申内容			
他委員会部門 への諮問事項			
備考			